



吉敷の木
「もみじ」



吉敷の花木
「うめ」



吉敷の草花
「マリーゴールド」



吉敷の草花
「サルビア」

2019
10
No. 763

ふるさとだよ よしき

FURUSATO DAYORI YOSHIKI



大きく育てて来年会おうね～
ホテル放流の集い



力をあわせ全力疾走!
市民体育大会



大人も子どもも わくわく交流だ!
YOSHIKIわくわくファームランド

CONTENTS

インフォメーション..... 2

【よしきで輝く】

鴻南中学校ソフトボール部..... 3

【トピックス①】

ホテル委員会の取り組み

美しい吉敷川とホテルの里..... 4

【トピックス②】

歴史の道「肥中街道」の整備と
保存に取り組んでいます..... 4

【トピックス③】

私たちが手伝います!

「上東手伝い隊」が発足しました..... 5

今月の吉敷人..... 5

レポート..... 6

【吉敷さんぽ⑥】

赤田神社..... 7

【吉敷の福祉・健康】

福祉員協議会..... 7

イベントカレンダー..... 8

かけはし..... 8

よしき人

YOSHIKI
DATA

【人口】14,769 (前月比 -69) 【世帯数】6,331 (前月比 -67)

令和元年9月1日現在



インフォメーション

ハロウィン de Y Y

今年もハロウィンの時期が近づいてきました。みんなで楽しくハロウィンの飾りを作りましょう！

【とき】10月5日(土)10時～11時30分

【場所】地域交流センター 講座室

【対象】未就学児から小学生まで 20名

(先着順)

※小学生未満は保護者同伴

【参加費】300円

【申込・問い合わせ】地域交流センター

☎083-922-3915



人権教育講演会

「私も大切、あなたも大切！」

良城小学校と連携して講演会を開催します。楽しい落語を交え、わが子と他と比べることなく、健やかに子育てができるヒントを学んでみませんか。

【とき】10月7日(月)10時30分～12時10分

【場所】良城小学校体育館

【講師】塚田 拓司氏(障害者支援施設ひかりの里施設長)

【申込】不要

【共催】良城小学校、良城小学校PTA

【問い合わせ】人権学習推進協議会

☎083-922-3344

安全安心まちづくり総決起大会

重大交通事故や特殊詐欺を地域ぐるみで防ぐため、大会を開催します。

山口警察署担当課長による講演や、警察音楽隊による吹奏楽演奏など、アトラクションも開催します。

【とき】10月12日(土)10時～

【場所】良城小学校体育館

【申込】不要

【問い合わせ】交通安全・防犯対策協議会

☎083-922-3344



子育て講座「ちびっこ運動会」

運動会の季節がやってきました。親子で楽しく体を動かしましょう。

【とき】10月18日(金)10時～11時30分

【場所】地域交流センター 講座室

【対象】未就学児と保護者25組(先着順)

【託児】有要申込

【準備】動きやすい服装、お子さんの飲み物など

【共催】母子保健推進員、つどいの広場

【楽楽楽】

【申込・問い合わせ】地域交流センター

☎083-922-3915

吉敷の近未来を想像し語る交流会

近年、幅広い知識や特技、趣味を活かし、活躍しているシニア層が増えていきます。そのような方が交流すれば、もっと楽しみながら活躍する場が広がると思いませんか。

今年度も昨年に引き続き、これからの吉敷を語り合うため、講演会や交流会を開催します。

【とき・内容】10月26日(土)講演会 16時～17時30分、交流会 17時30分～

※飲食を準備します。

【場所】地域交流センター 講座室

【対象】吉敷地域のまちづくりに興味や関心のある方

【主催・申込】地域づくり協議会

☎083-922-3344

吉敷の近未来を想像し語る交流会

講師

(株)ケイズラブ
環境・地質工学コンサルタント
代表取締役 河内 義文 氏



演題

「昭和の吉敷と少年Y」

吉敷ペタンク交流大会

ペタンクをしながら、交流しましょう！未経験者でも十分に楽しめます。

【とき】10月27日(日)8時30分集合(雨天中止)

【場所】良城小学校グラウンド

【対象】中学生以上の方60名(先着順)

【申込締切】10月18日(金)

【主催・申込】地区社会福祉協議会

☎083-922-3344



昨年の様子

健康チェック・健康相談会

「気になる動脈硬化！血液サラサラの生活術とは？」と題し、保健師や栄養士が相談会を開催します。血管年齢測定も実施します。

【とき】11月6日(水)13時30分～14時30分(受付時間)

【場所】地域交流センター 講座室

【対象】健康づくりに関心のある方

【申込】不要

【準備】各種健診結果(お持ちの方)

※体組成測定のご希望のある方は、裸足になれる服装

【問い合わせ】市保健センター

☎083-922-2666

親睦ゴルフ大会

ゴルフをしながら、地域住民どうしで交流しましょう！

【とき】11月17日(日)9時集合

【場所】湯田カントリー倶楽部

※表彰式、懇親会は地域交流センターで行います。

【方式】ダブルペリア方式

【参加費】4,000円(賞品代・懇親会費)

※プレー代(8,500円)は別途ゴルフ場へ

【募集】40名程度

※チーム、個人、どちらでの申込も可能です。

【募集締切】10月21日(月)

【主催・申込】地域づくり協議会

☎083-922-3344



吉敷オフィス・ボッチャ交流大会

人気上昇中のボッチャ。的になる白いボールに、赤と青のボールをいかに近づけるかを競う競技です。今回は、ボッチャよりコートが小さく、手軽にできるオフィス・ボッチャで交流します。

2020年東京パラリンピックを前に、一緒に楽しみませんか。

【とき】11月17日(日)9時集合

【場所】良城小学校体育館

【対象】小学生以上の方90名(先着順)

【準備】室内シューズ、飲み物

【申込締切】10月31日(木)

【主催・申込】地区社会福祉協議会

☎083-922-3344

地域交流センター等使用料改定のお知らせ

令和元年10月1日から消費税(地方消費税を含む)の税率が10%になることに伴い、以下のとおり使用料が変更となりますので、お知らせします。

◎良城小学校屋内運動場・鴻南中学校屋内運動場 ◎地域交流センター ※冷暖房を使用する場合は、通常使用料に冷暖房使用料を加算した金額となります。

種別	金額(1時間あたり) ※10円未満切捨て
体育館照明 施設使用料	210円
2分の1面利用	105円

◎鴻南中学校屋外運動場

種別	単位	使用料の額 ※10円未満切捨て
屋外運動場 照明施設使用料	1時間	1,048円

種別		8:30~13:00	13:00~17:00	17:00~22:00
講堂	冷暖房使用料	1,660円	1,480円	1,850円
	通常使用料	650円	580円	730円
	合計	2,310円	2,060円	2,580円
調理実習室 研修室 和室 会議室 講座室 視聴覚室	冷暖房使用料	560円	500円	630円
	通常使用料	220円	190円	240円
	合計	780円	690円	870円

【問い合わせ】地域交流センター ☎083-922-3915

よいきで
輝く

鴻南中学校ソフトボール部

DATA

【活動日】平日放課後、土曜日午前中(変動あり)
【活動場所】鴻南中学校グラウンド
【部員数】20名

地域交流センター登録団体等を紹介するコーナー「よいきで輝く」。今回は地域交流センターを飛び出し、日々グラウンドで汗を流す鴻南中学校ソフトボール部を紹介します。

昨年夏の県選手権では中国大会一步手前で惜敗。その時の悔しさと卒業した先輩たちへの感謝を胸に今年是中国大会へと見事進出。創部以来の快挙となる中国大会第3位に輝きました。

「今までみんなで頑張ってきたので絶対勝ちたかったです」とは副主将でピッチャー熊川朋子さん。実は中国大会前に右足首を負傷。「たとえ10月に開催される3年生最後の大会に出られなくても、絶対勝ちたい」との気持ちで投げ抜きました。キャッチャーとしてバッテリーを組んできた同じく副主将の和泉重麗さんは「最後の大会では熊川さんの分まで頑張って優勝をプレゼントしたいです!」と瞳を輝かせます。

この1年間、主将としてチームを引っ張ってきた青山寧々さんは最

後の大会を前に「とにかく大切な部員全員が悔いなく笑顔で終われる大会にしたいです」と笑顔で語ります。

顧問である西川功祐先生は「生徒には部活を通して、礼儀やマナーを守るといった社会でも通用する人間性を養ってほしい」と語られます。

明るく元気な鴻南のソフトボールジャパンと一緒にぜひ活動してみませんか!



一緒にソフトしませんか!



ホタル委員会の取り組み 美しい吉敷川とホタルの里

吉敷地区ホタル委員会では、自然環境の保全に努め、美しい自然をみんなで守る快適なまちづくりを推進するために、ホタルの増殖や放流に取り組んでいます。

地域は吉敷川を清掃 小学校はホタルを飼育

地域は、5月にはホタル採取のため、9月には放流のため、草刈や清掃を行い環境を整えます。

良城小学校ホタル委員20名は、6月に成虫を採取し、放流までの3か月間、昼休みと夏休みに交代で世話をし、孵化させた約22,000匹の幼虫を育てました。



今年のホタル委員の児童たち

ふるさとの吉敷川に ホタルの乱舞を夢見て

9月4日(水)に開催した「ホタル放流の集い」では、飼育状況の発表やホタルに関する俳句の表彰を行いました。児童たちは、ホタルの幼虫約22,000匹を、来年もたくさん飛び交うよう願いながら放流しました。地域と学校が連携して取り組むことで、それぞれふるさとへの愛着と命の尊さを感じるものとなっています。

ホタル俳句優秀作品

〈最優秀賞〉

帰り道一番星は夕ぼたる

4年 藤田 結月

〈優秀賞〉

ねえほたる いっしょに遊ぼう この川で

3年 高橋 美乃璃

ひかりみて みんなにこにこほたるぼし

3年 加藤 道太郎

ピカピカと令和もつづく 光のわ

4年 喜嶋 夢佳

みなづきに川をのぞけば 夜の花

5年 中村 颯希

吉敷川 ホタルと共に守る川

6年 下川 原那美



歴史の道「肥中街道」の整備と 保存に取り組んでいます

肥中街道は、大内氏が海外通商ルートとして整備した山口道場門前の安部橋から湯田、吉敷、美東、豊田を経て豊北町の肥中港に至る十六里の街道です。文化振興協議会では、大内氏のこの歴史の道を後世に伝えていくため、美東町や豊北町などの関連地域と連携し、整備と保存に取り組んでいます。

吉敷管内のルート

県教育委員会による赤間関街道の調査の中で肥中街道が取り上げられ、平成八年発行の「歴史の道調査報告書(赤間関街道)」において、ルートや関連史跡が示されています。

これによると、吉敷管内のルートは、国道四三五号の起点である吉敷西の交差点の付近から、吉敷大橋、赤田神社、畑河内神社を経て、長門の国と周防の国の国境である吉敷畑の大峠に至る道となっています。

ルートの全容は、吉敷地域交流センターに設置されている吉敷地域の散策マップの看板で確認できます。

肥中街道の整備

肥中街道には、寺領から旧国道に抜ける山道と、吉敷畑から国境である大峠に至る山道があります。

特に、吉敷畑から大峠に至る道は急



吉敷大峠開通作業

勾配で、しかも雑木が生い茂っており、中に入れるような状況ではありませんでしたが、吉敷畑の人達の協力により、通れるようになりました。また、美東町文化研究会の人達の協力により、今年、美東町側からも大峠に行けるようになりました。

肥中街道の保存

街道沿いに、国の指定文化財で現在発掘調査が行われている凌雲寺跡や大内義興が戦勝報告のために参詣したとされる赤田神社があります。

また、街道の一部は、陶軍に追われた大内義隆が逃走した道とも言われており、この道は、大内氏の歴史を調べていく上で貴重な史跡となっています。このため、文化振興協議会では、映像による保存や案内標識の設置など、保存活動にも積極的に取り組んでいます。



「上東手伝い隊」が発足しました

今年の6月、上東自治会では、地区内に住む高齢者や障がいをお持ちの方などが、様々な理由で日常生活に困っているときなど、同じ地区に住む住人どうしが助け合うことで解決していく仕組みとして、「上東手伝い隊」を発足しました。

ゴミ出しや電球交換など 外部団体とも協力して

上東自治会が当面単独でお手伝いできるのは、ゴミ出しや電球交換、高所への荷物の上げ下ろし、布団干し、布団入れです。

また、市社会福祉協議会など外部団体と連携する事によって、食事の支度や衣類の洗濯、生活必需品の買い物、代筆・朗読、お相手など、お手伝いできる範囲を少しずつ広げています。



手伝い隊の様子

手伝い隊の利用方法

利用者は、まず地域交流センター（☎083-922-0668）に連絡し、依頼の内容を伝えます。依頼内容について手伝い隊が確認し、お手伝いの可否を決定後、お手伝いが決定した作業は、手伝い隊員と協力員がお手伝いを実施します。

また、お手伝いを受けるには、あらかじめ利用券の購入が必要で、上東自治会単独でのお手伝いは1回100円、外部団体連携でのお手伝いは1回600円からとなっています。お手伝いの利用時間は、原則として平日の午前8時から午後5時までとなっています。上東手伝い隊部会長の齋藤昭司さんは「地区内で助け合いながら安心して暮らせる自治会をつくりましょう」と意気込んでいます。



齋藤 部会長

問い合わせ 齋藤昭司(上東)
☎080-1918-4669

今月の吉敷人 No. 080



おの よしゆき
小野 佳之 さん (58)

良城商工振興会 会長

小鯖地域にある実家の(有)小野商店は今年で創業92年になる米屋です。平成4年に帰省し、兄が継ぐ米屋を共に継承された2年後、吉敷佐畑に店舗兼住宅を建て、吉敷支店を立ち上げられました。2人の子どもは共に良城小、鴻南中の卒業生で、今年、初孫も生まれたそうです。子どもが中学生の時、奥様を病気で亡くされましたが、父子家庭として5年間、子どもの弁当作りに奮闘され、本人曰く「料理の腕前はプロ並み」とのことです(笑)。

松下幸之助の商人道に感銘を受け、第一に「考え、アイデアを売る」第二に「人格、自分を売る」第三に「優良品、良きサービスを売る」をモットーに、様々な団体に顔を出し、自分を売ることで作った人脈が財産になっています。持ち前の明るい性格で、吉敷の商売人の仲間たちと地域行事などを盛り上げていくことが、地域の子どもの思い出作りに繋がり、自分自身も楽しめたらとのことです。(広報委員:植野)

昭和35年山口市生まれ、佐畑在住。愛犬ジャック、文鳥ちいちゃんと暮らす。趣味は料理とゴルフ。

今月の吉敷人 No. 078



なか の たかお
中野 貴夫 さん

鴻南中学校 教頭

鴻南中2年目になります。地域の宝である子どもの学びや育ちに関わる諸活動を、家庭や地域の方々と一緒になって盛り上げていけたらと思います。地域の皆様、学校にもぜひお越しください。

萩市出身、萩市在住。休日は子どもと遊ぶ。

今月の吉敷人 No. 079



やまもと さちこ
山本 佐智子 さん

鴻南中学校 教頭

歴史と文化溢れる山口市を、のんびりと散策できる日を楽しみに勤務しています。地域の皆様にもぜひ鴻南中にお越しいただき交流を深めていただけたらと思います。おいでませ、鴻南中へ!

山口市出身、周南市在住。3人家族と愛犬愛猫多数。

レポート

夏野菜がいっぱい！わくわく工房！

8月18日(日)、YOSHIKIわくわくファームらんど、地域交流センターで、「包んでのせて焼いチャオ！ピザ・餃子工房」を開催しました。



この日は、第2期受講生の6組が茄子やピーマン、トマトを収穫。あわせてサツマイモの「つる返し」を行いました。収穫した夏野菜を使ったピザと餃子づくり体験では、ドラム缶型ピザ窯やバーベキューコンロで焼き、できたてを食べながら交流を図りました。秋のサツマイモの収穫まで、みんながんばることを約束しました。



秋の虫みいっつけたっ！

9月6日(金)、良城小学校正門前の畑で、吉敷幼稚園園児が虫取り体験を行いました。

自宅の畑で収穫体験なども行われている小林薫さんも一緒に参加し、園児は網と虫かごと持ってコオロギやバッタを無邪気に捕まえていました。たくさん捕まえてみんな満足顔でした。



今年の中秋の名月は9月13日

9月7日(土)、「お月見団子づくり」を開催しました。

参加した子どもたちのほとんどが初挑戦でしたが、食生活改善推進員を講師に、両手でコロコロまん丸のお団子ができました。トロっとしたあんをかいたらみたらし団子の完成です。目と舌で伝統文化を堪能しました。



全力奮闘！吉敷代表選手団！

9月8日(日)、晴天のもと、維新みらいふスタジアムをメイン会場とし、維新大晃アリーナややまぐちリフレックスパークで、「市民体育大会」が盛大に開催されました。

吉敷地域からは、体育振興会を中心に、総勢約100名以上の代表選手団が参加し、大いに奮闘しました。

競技結果

競技種目	成績
陸上・レクスボ	準優勝 (Aブロック)
ソフトボール	準優勝 (Aブロック)
バレーボール	1勝1敗 (Aブロック)
卓球	0勝2敗 (Aブロック)
グラウンドゴルフ	第4位入賞

陸上・レクスボ競技は、この日に向けて練習してきた成果を十分に発揮し、二人三脚や迷走リレーで上位を獲得、最終種目である地域対抗リレーでは連覇を果たし、2年連続となる総合準優勝を勝ち取りました。

玉入れやロープジャンピング10では、鴻南中学校ソフトボール部の生徒が出場し、両競技とも第2位と健闘しました。



ソフトボール、バレーボール、卓球、グラウンドゴルフ各競技の選手団も大活躍しました。

ソフトボール競技では、地域のソフトボール経験者を中心にチーム編成し、激戦の末、準優勝に輝きました。

グラウンドゴルフ競技では、昨年から一つ順位を上げ堂々の第4位入賞。バレーボール競技や卓球競技の選手たちも奮戦し、全力で戦い抜きました。



同日、地域交流センターで開催した慰労会では、各選手団の活躍をお互いにねぎらい、競技ごとに分かれたテーブルでは、早くも改善点を語り合い、来年への闘志を燃やしていました。

選手の皆様、また応援に駆けつけてくださった地域の皆さん、暑い中大変お疲れ様でした。体育振興会も引き続きがんばります！



吉敷さんぽ

[Yoshiki_Sampo]

Vol. 5

赤田神社

赤田神社は、約1800年前の成務天皇9年(一三九)に、当時の吉敷の人々が島根県の出雲大社から、大社の御祭神である大己貴命おおなむちのみこと(大国主命)の分霊を迎え、現在の吉敷中村町内に祀まつったのが始まりであると言われています。

その後、養老元年(717)に現在の場所(赤田)に遷されています。

防府の玉祖神社(一の宮)、徳地の出雲神社(二の宮)、宮野の二壁神社(三の宮)、大歳の朝田神社(五の宮)とともに周防五社の一つに

数えられ、「四の宮さま」と呼ばれています。

現在の社殿は江戸時代後期に建てられ、本殿の天井には吉敷出身の画家の内藤鳳岳ないとうほうがくによる龍の絵が描かれています。

本殿の右手には、恵比須神社があり、正月3日に「えびす祭り」として「福授くじ」が行われています。

赤田神社の側に吉敷川が流れており、その向かい側に断崖絶壁の岩屋があります。

夏には、たくさんのホタルが飛び交い、ホタル観賞の名所となっています。



赤田神社 拝殿

秋には、モミジやイチヨウの紅葉が見事です。岩屋に写る秋の夕映えと紅葉のコントラストが美しく、吉敷八景といわれています。

10月の第3日曜日には秋祭りが開催されます。今年は、10月20日(日)です。神輿御神幸のほか、拝殿での演奏会や相撲大会など催しも多彩で多くの人が訪れます。昨年は、留学生も多数訪れました。

また、今年の5月に参集館が建てられ、市の公衆トイレも新しくなりました。ゆっくりと四季の風景や行事を楽しむことができるお宮です。



赤田神社 秋祭り

吉敷の福祉・健康

WELFARE AND HEALTH

地域のボランティアである福祉員からなる「福祉員協議会」の取り組みを紹介します。

「福祉員協議会」

福祉員は、各町内会・自治会から推薦され、市社会福祉協議会と地区社会福祉協議会から委嘱を受けた地域福祉活動の推進員です。

福祉員が集い活動する協議会

福祉員協議会では、毎月1回開催する定例会において、情報交換や研修会などを行いながら、地域



における福祉のネットワークづくりや見守り訪問活動などに取り組んでいます。

研修会では、AED講習や防災食調理など、学習と親睦交流の場となっています。

地域に出てボランティア活動

毎月1回、よしき悠々苑のグループホームで、茶話会のお手伝いや話し相手、歌や工作などにより交流を行っています。また、良城小4年生の高齢者疑似体験のお手伝いも行っています。

研修旅行で施設の視察も

毎年行う研修旅行では高齢者福祉施設などの視察をしています。今年度は周南マリコム株式会社のサスケセンターにも行き、緊急通報生活サポートシステムについて学びました。

地域の中で身近で頼りになる存在を目指して日々勉強中です。



【問い合わせ】吉敷地区福祉員協議会
☎083-922-3344



1 火	●やまぐち車座トーク21 吉敷 18:30～
2 水	
3 木	●町内会長会 18:30～
4 金	
5 土	●吉敷幼稚園運動会 9:00～ ●ハロウィン de YY 10:00～11:30 (P.2)
6 日	
7 月	●あいさつの日 ●人権教育講演会 10:30～12:10 (P.2)
8 火	●広報委員会 17:00～
9 水	
10 木	●吉敷幼稚園ひよっこくらぶ 10:00～12:00
11 金	
12 土	●安全安心まちづくり総決起大会 10:00～ (P.2)
13 日	
14 祝	●吉敷ペタンク同好会練習 9:00～
15 火	
16 水	
17 木	●ふれあい給食
18 金	●子育て講座「ちびっこ運動会」 10:00～11:30 (P.2)
19 土	●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 9:30～12:00 ●子ども会資源物回収 10:00～ ●えがお食堂よしき 11:30～13:00
20 日	

21 月	
22 祝	
23 水	
24 木	
25 金	
26 土	●吉敷の近未来を想像し語る交流会 16:00～ (P.2)
27 日	●吉敷ペタンク交流大会 8:30～ (P.2) ●レノファ山口 VS 千葉 16:00～ (みらスタ)
28 月	●吉敷ペタンク同好会練習 9:00～ ●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 10:00～15:00 ●小地区見守り研修会 13:30～
29 火	
30 水	
31 木	

11月のおもなイベント

4 休	親睦ソフトボール大会 8:30～
5 火	あいさつの日
6 水	健康チェック・健康相談会 13:30～14:30(受付時間)
7 木	吉敷幼稚園ひよっこくらぶ 10:00～12:00
10 日	吉敷ふるさとまつり 9:00～15:00 良城ふれあいフェスタ
16 土	えがお食堂よしき 11:30～13:00
17 日	親睦ゴルフ大会 9:00～ 吉敷オフィス・ボッチャ交流大会 9:00～
21 木	ふれあい給食

「吉敷人で創る『ふるさとだより』」
「ふるさとだよりよしき」は、吉敷地域内約5,600世帯に全戸配布されている広報紙です。
平成28年4月に全面リニューアルされ、はや4年目。月一回開催する広報委員会では、地域づくり関係団体の委員の方々が作成した記事を持ち寄り、確認、校正作業や活発な意見交換なども行い、吉敷人の思いが記事を通じて伝わるよう、毎月、月初めに「ふるさとだよりよしき」を発行しています。
吉敷の歴史や文化を取り上げた記事は、より詳しく知っていただき、現在の取り組みなどを取り上げた記事は、物事の進捗状況や人物像、課題などを感じていただくなど、読者の方には様々な記事を通じて吉敷人でなければ分からない思いを嗅ぎ取っていただけたら幸いです。また、紙面改善の取り組みとして、皆様のご意見、ご感想もお待ちしております。

人口約15,000人で人口増加率も高い吉敷地域です。自治会・町内会をはじめとして、人と人とのつながりが結ばれているはず。その吉敷人どうしの絆を深めていくためにも、吉敷ならではの広報紙「ふるさとだよりよしき」を一緒に創りましょう！

広報委員 植野伸一

[発行・編集]

吉敷地区広報委員会 (〒753-0816 山口市吉敷佐畑一丁目4番1号)

☎083-922-3915 吉敷地域交流センター(地域担当)

☎083-922-0668 吉敷地域交流センター(行政窓口担当)

☎083-922-3344 地域づくり協議会・吉敷自治会・地区社協

吉敷地区地域づくり協議会ウェブサイト・フェイスブック

<http://www.yoshikibito.com/>

吉敷地区地域づくり協議会

検索

